

報道機関 各位



初開催！“映画愛”でつながるスペシャルイベント
『フィルム・ファン・ミーティング』
—豪華キャストと交流できるエキストラ向けプレミア企画—

第3回目となる北九州国際映画祭、開幕セレモニー前夜の2月27日(金)に「映画の街・北九州」を支えるエキストラの皆様限定の特別企画「豪華俳優陣と映画の魅力を語り合う『フィルム・ファン・ミーティング』」を初開催いたします。



本企画では、プロモーション・アンバサダー3名らが登壇し、北九州フィルム・コミッショントレーニング登録エキストラの皆様に向けたトークショー、質問、抽選会などを実施予定です。

エキストラの皆様と俳優らが“映画”をテーマに交流するイベントとなっております。エキストラとして撮影に参加されたことのある皆様、12月4日(木)までにエキストラ登録をしている皆様をご招待いたします。これを契機にエキストラに登録していただき「映画の街・北九州」を盛り上げていきたいと思いますので、ご周知をお願いいたします。

日 時	令和8年2月27日(金)
会 場	北九州芸術劇場 小劇場 (小倉北区室町1丁目1-1-11)
内 容	映画上映、PRアンバサダー3名・平山監督によるトークショー・質問コーナー、お楽しみ抽選会等
参 加 費	無料
募集中人数	約150名
応募資格	<u>12月4日(木)時点で北九州フィルム・コミッショントレーニング登録済みの方</u> ※12月5日(金)に登録いただいているメールアドレスへ申込案内のメールを送付いたします。 エキストラ登録は下記URL、またはQRより URL : https://www.kitakyu-fc.com/contact/extra.html



北九州フィルム・コミッショントレーニング
エキストラ登録はコチラから



募集期間

12月5日(金)～12月15日(月)

※申込多数の場合は抽選を行います。ご了承ください。

主 催

北九州国際映画祭実行委員会

上映作品

信さん 炭坑町のセレナーデ



©「信さん・炭坑町のセレナーデ」製作委員会

監督

平山秀幸

キャスト

小雪、池松壮亮、石田卓也、柄本時生、光石研、村上淳、中尾ミエ、大竹しのぶ他

作品概要

2010年 日本 108分



平山監督からのコメント

映画製作には撮影部、照明部、録音部など様々な「パート」があります。例えば美術部は、図面を書きセットを作り、装飾品を飾ります。エキストラというポジションは、技術スタッフが作った背景の中で生きる人たちを演じる「パート」だと思っています。画面を生かすも殺すも、エキストラの在りようが作品の質に影響を与えます。なぜなら映画は、画面の中で人間たちが動くことから始まるからです。エキストラさんたちは、一緒に作品を作り上げていく仲間なのです。

【プロフィール】

1950年北九州市生まれ。県立戸畠高校、日本大学芸術学部卒。1976年「青春の殺人者」（長谷川和彦監督）にスタッフとして参加。数々の映画の助監督を務め、1990年「マリアの胃袋」で監督。92年「ザ・中学教師」で日本映画監督協会新人賞受賞。95年の「学校の怪談」は大ヒットを記録し、人気シリーズとなる。98年の「愛を乞うひと」はモントリオール世界映画祭国際批評家連盟賞、日本アカデミー賞最優秀監督賞、毎日映画コンクール最優秀監督賞など国内外の映画賞多数受賞。モダンホラーからジュブナイル、時代劇、社会派ミステリー、下町人情話、戦争映画、山岳ドラマなど幅広いジャンルの映画を発表し続けている。主な監督作品に「ターン」、「笑う蛙」、「OUT」、「レディ・ジョーカー」、「しゃべれども しゃべれども」、「やじきた道中 てれすこ」、「必死剣 鳥刺し」、「太平洋の奇跡 フォックスと呼ばれた男」、「エヴェレスト 神々の山嶺」、「閉鎖病棟 それぞれの朝」、「ツユクサ」など。

- ◆下記写真の提供が可能です。
 - ・「第3回北九州国際映画祭」ロゴ
 - ・ゲスト写真、上映作品ジャケット写真

問合せ先

【本リリースに関するお問合せ】

都市ブランド創造局 MICE・メディア芸術課
担当：藤田（課長）五嶋 電話：093-551-8152

【募集・応募に関するお問合せ】

北九州国際映画祭実行委員会事務局
電話：093-591-2070